

進路指導部便り

令和5年6月23日
第3号
東京都立七生特別支援学校長
黒澤 一慶

進路を決める実習～高等部3年現場実習の報告～

高等部3年生の現場実習は、進路を『選ぶ・決定する』大切な実習となります。今年度は、ゴールデンウィーク明けから事前面談が始まり、5月22日（月）から本格的にスタートしました。

今年度の3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、1年生のインターンシップが中止となりました。今後の見通しがもてない状況に、生徒本人、保護者・福祉園職員様の心配や迷い、不安は非常に大きかったのではないのでしょうか。このような中でも、面談や進路個別面談、関係者会議を通して、多くの情報を共有できたことで、第1希望の事業所が決まり、今回の現場実習まで進むことができました。

保護者・福祉園職員様に御理解と御協力をいただいたからこそ、この記事を書いている最中も、多くの生徒が、学校生活で積み上げてきたことや実習を通して経験したことを存分に生かし、**現場実習**に全力で取り組んでいます。ありがとうございます。

進路先決定までの流れは、選択肢によって大きく異なります。企業就労を目指す生徒は、「高等学校等新規卒業者の採用選考」のルールにのっとり、求人票を確認し、求人票への申込（紹介）を行い、履歴書作成、採用選考（主に面接）を経て、内定へ進みます。

福祉就労を目指す生徒は、実習を通して仕事内容や環境が本人に合っているのか、現在利用している利用者との関係はよいか等の確認を行い、実習時の評価を基に通所先を決定します。

企業就労と福祉就労、どちらも共通しているのは、『選ぶ』と同時に、私たちが『選ばれる』という視点です。生徒本人の様子だけでなく、福祉就労においては、保護者の方の支援力を見られる場合もあります。詳しくは、保護者会や面談で説明していきますが、個別で御相談されたい方は、進路個別面談等を活用し、進路担当に御相談ください。

校内で働く体験～高等部3年校内実習の様子～

3年生は、6月5日（月）から16日（金）までを校内実習期間とし、福祉事業所様から受注作業の提供を受けたり、校内の教員から仕事の依頼を受けたりし、働く学習を行いました。

以下の事業所様から提供を受けました。御協力をいただきました事業所様に感謝いたします。

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| ①七生福祉園：バリ取り、竹磨き | ②やまぼうし平山台：エコバック作り |
| ③すすかけの家：牛乳パックの加工作業 | ④ふらっと・すすかけ：石鹸けすり |
| ⑤日野市社会福祉協議会：車椅子清掃、エコバック作り | ⑥日野市障害福祉課：切手切り |

進路指導個別面談のお知らせ

7月も進路指導主任及び進路専任による進路個別相談日を設けています。お子様の進路に関する悩みごとや相談ごとについて、保護者、七生福祉園職員の方が相談できる機会です。どうぞ、お気軽にお申し込みください。時間は1回につき40分程度です。7月の相談日は19日（水）です。相談を希望される方は、下記の申し込み票をご記入の上、7月3日（月）までに御提出ください。各日、6人までの制限がありますので、申し込み多数の場合は、調整させていただきます。あらかじめ御了承ください。

-----きりとり-----

〈 進路個別相談 申し込み票 〉

7月19日（水）の進路個別相談に申し込みます。

（小・中・高）_____年_____組 児童・生徒名_____

保護者・担当者名_____

御希望の相談時間 ①9:30～ ②10:30～ ③11:30～

第1希望_____ 第2希望_____ 第3希望_____

家庭・寮 → 担任 → 進路指導部